

平成28年度「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」概要一覧

(自由型50万円:5件)

(発表順)

No.1				
提案事業名	身近の自然から森を知る ※H26～H27年度採択事業	提案団体名	癒しの森づくり	
事業の概要	身近の自然体験から森林や自然の役割を知ってもらうとともに、創意工夫の向上を図ることを目的として、小学生を対象に森の素材を使った工作や、森歩きと自然観察を行う“森の工作”を夏及び冬に計2回実施する。自然や植物に触れることにより、環境の保全に関心を持ち、命の尊さを知ることができる。	決算額	405,801円 (うち市負担金300,000円)	
提案団体の役割	○企画、立案、告知、運営 ○実施フィールド整備、管理 ○講師、協力者の手配、連絡 ○集計、分析、対策	市に期待する役割	○広報、告知 ○協力者への呼びかけ ○運営上の助言	
No.2				
提案事業名	まちづくり 人づくり 食べ物づくり ※H27年度採択事業	提案団体名	どろんこ楽農学校	
事業の概要	「あなたは朝ごはんを食べましたか？」調査のほか、テーマを食として、「田んぼDE写真展」を実施する。また、無化学合成農業・無化学肥料の野菜作りを推進する、大分県臼杵市の取組についての映画「100年ごはん」の上映及びトークショー等を行うイベントを実施し、食及び農業の持つ意義を広く市民に伝える。	決算額	555,656円 (うち市負担金500,000円)	
提案団体の役割	○事業の企画運営、打合せ ○事業の周知(facebook, 会員ブログなど) ○関係団体との調整	市に期待する役割	○事業の周知 ○農産物と栄養 添付資料などアドバイス ○企画が継続できるように情報の提供などの連携 ○各食育関係、学校教育関係、農業団体などに周知	
No.3				
提案事業名	第2回北海道ヒーローサミット ※H27年度採択事業	提案団体名	北海道ヒーローサミット実行委員会	
事業の概要	北海道内のご当地ヒーローが集結し、共演するショーをメインに、来場者が積極的に参加できる企画やブースを提供するほか、旭川市内をはじめ、ご当地グルメを提供する飲食店も出店してもらい、各地の食も楽しむことができるイベントを実施する。新規観光客の増加と経済活性化効果が期待できる。	決算額	1,590,601円 (うち市負担金500,000円)	
提案団体の役割	○イベントの企画、企業協賛金等の資金集め ○他ヒーロー団体への参加の呼びかけ、打合せ、連絡調整 ○企業や店舗に対するチラシ配布などのPR活動 ○HPやfacebookなどのSNSにおける宣伝活動	市に期待する役割	○市民へのイベントの告知、周知、PR活動 ○幼稚園・保育園・小学校・児童養護施設・公民館などへのチラシ配布などの周知活動 ○参加ヒーロー団体の所在地方公共団体への連絡調整、協力願いなど	

平成28年度「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」概要一覧

No.4			
提案事業名	障がいのある人とない人とのレクリエーションスポーツ事業 ※H27年度採択事業	提案団体名	レクスポあさひかわ
事業の概要	障がいのある人もない人も一緒につながり合い、一緒に楽しむことを基本として、「ニュースポーツのつどい」を開催する。つどいではニュースポーツのほか、障がいのある方へのサポーター養成講習会やきものファッションショー、ダンスや冬の野外活動なども行い、障がいに対する理解の向上と地域福祉の増進を図る。	決算額	589,098円 (うち市負担金500,000円)
提案団体の役割	○企画、立案 ○当日の進行等全体的な統括	市に期待する役割	○障がい福祉サービス事業所、各相談支援事業所等への周知、PR ○会場の使用に関する協力 ○事業に関するアドバイス ○障害福祉課HPへの掲載 ○関係各課への周知

No.5			
提案事業名	地域を育む森林環境教育「森育プロジェクト」 ※H26～H27年度採択事業	提案団体名	特定非営利活動法人もりねっと北海道
事業の概要	子どもたちに、環境学習の機会を提供するために、小学校を対象とした野外学習や、留守家庭児童会、幼稚園等で「森のトランク出前講座」を実施する。講座受講者には制作した野生生物ハンドブックを配布する。トランクは公共施設で体験展示も行う。そのほか、教員研修会の開催及び「コドモリWEB」のコンテンツ拡充を図る。	決算額	595,966円 (うち市負担金500,000円)
提案団体の役割	○事業全般の準備、運営 ○教員研修会の広報、準備、運営 ○モデルプログラムの作成、準備、実施 ○WEBページ制作、取材、更新	市に期待する役割	○小学校へのチラシ配布 ○教育委員会との調整 ○HP等での広報 ○室内学習モデルのプログラムの作成から実施までを団体と協働で行う

(自由型20万円:1件)

No.6			
提案事業名	世代間交流推進事業	提案団体名	永山第二地区社会福祉協議会
事業の概要	永山第二地区に居住する高齢者及び小学生を対象に、昔遊びと調理を含めた食事会を行う多世代交流の事業を年2回実施する。世代間交流を推進することにより、地域の人々がつながり、子どもとその親は高齢者の見守りの目となり、高齢者の生きがいづくりに寄与するほか、子育てを地域全体で行うことが可能となる。	決算額	199,283円 (うち市負担金199,283円)
提案団体の役割	○事業の企画・運営 ○周知・募集 ○関係団体(旭川短期大学部、老人クラブ、民生委員など)との調整 ○アンケートの実施・集計・分析	市に期待する役割	○事業に対する助言等 ○地域特性等の情報提供 ○子どもや交流が必要な高齢者への周知等(地域包括支援センター等)

平成28年度「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」概要一覧

(テーマ型50万円:1件)

No.7			
提案事業名	ごみ減量化エコMAP事業	提案団体名	ぴったんこあさひかわ
事業の概要	ごみ排出量の抑制対策として、2R(「リデュース:ごみそのものを減らす」と「リユース:再使用」)をより多くの人に意識してもらい、物を大切にする心の醸成やごみ減量化を図るために、市内のリユースショップと修理・リメイクショップの一覧と、資源物有効活用のアドバイスを掲載したエコMAPを作成し、ライナーを使い配布する。	決算額	1,277,600円 (うち市負担金 500,000円)
提案団体の役割	<ul style="list-style-type: none"> ○事業の企画運営 ○取材するリユースショップ, 修理・リメイクショップの情報収集, 協賛広告集め ○関係団体との連絡, 調整 	市に期待する役割	<ul style="list-style-type: none"> ○取材するリユースショップ, 修理・リメイクショップリストの確認 ○市が有する資源物有効活用法等の情報提供 ○事業に対する助言